

2012/3期 決算説明会

株式会社 **フォーバル**

2012.5.25

2012/3期連結決算概要

**アイコン事業が好調
増収・増益/利益率の向上**

財務体質の強化

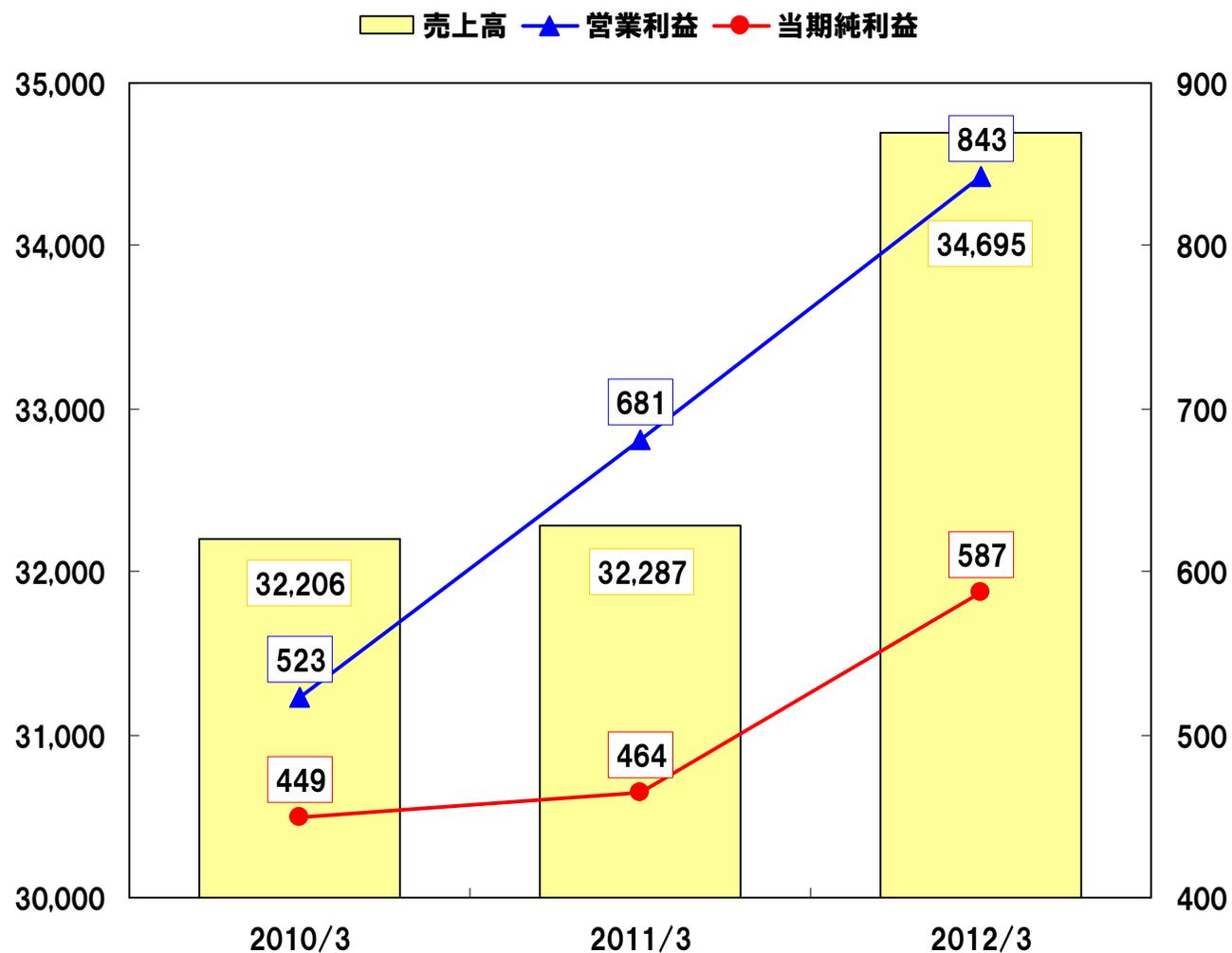
ASEAN進出支援体制の確立

FORVAL 連結決算概要

	2012/3				2011/3		2012/3	
	実績	売上比	前期比	期初予想比	実績	売上比	期初予想	売上比
売上高	34,695	100.0%	2,407 【7.5%】	1,695 【5.1%】	32,287	100.0%	33,000	100.0%
売上総利益	9,817	28.3%	732 【8.1%】		9,085	28.1%		
販管費	8,974	25.9%	569 【6.8%】		8,404	26.0%		
営業利益	843	2.4%	162 【23.9%】	143 【20.6%】	681	2.1%	700	2.1%
経常利益	846	2.4%	180 【27.2%】	146 【20.9%】	665	2.1%	700	2.1%
特別損益	△606		△352 【-】		△253			
当期純利益	587	1.7%	122 【26.4%】	237 【67.7%】	464	1.4%	350	1.1%

単位:100万円

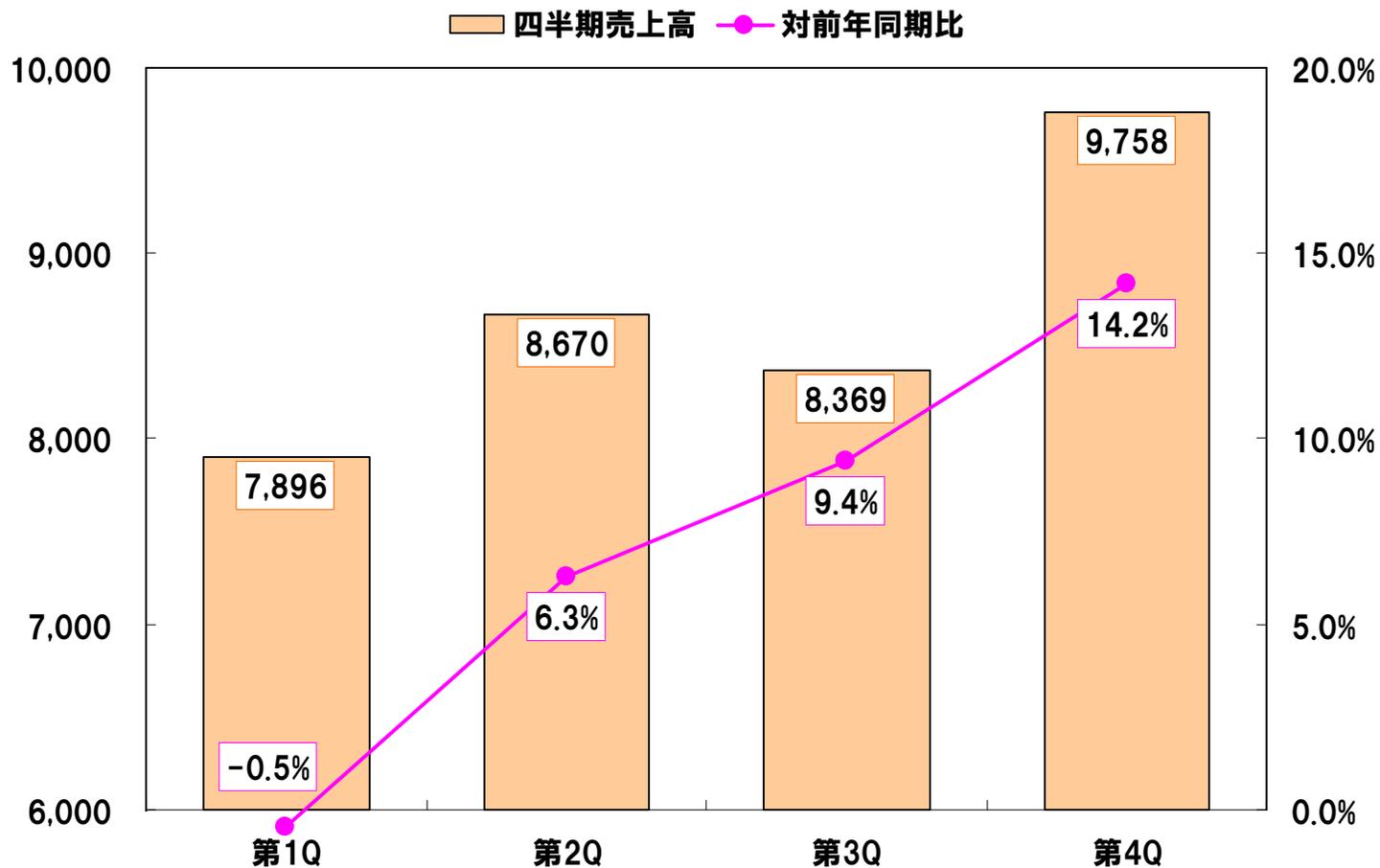
増収・増益



単位: 100万円

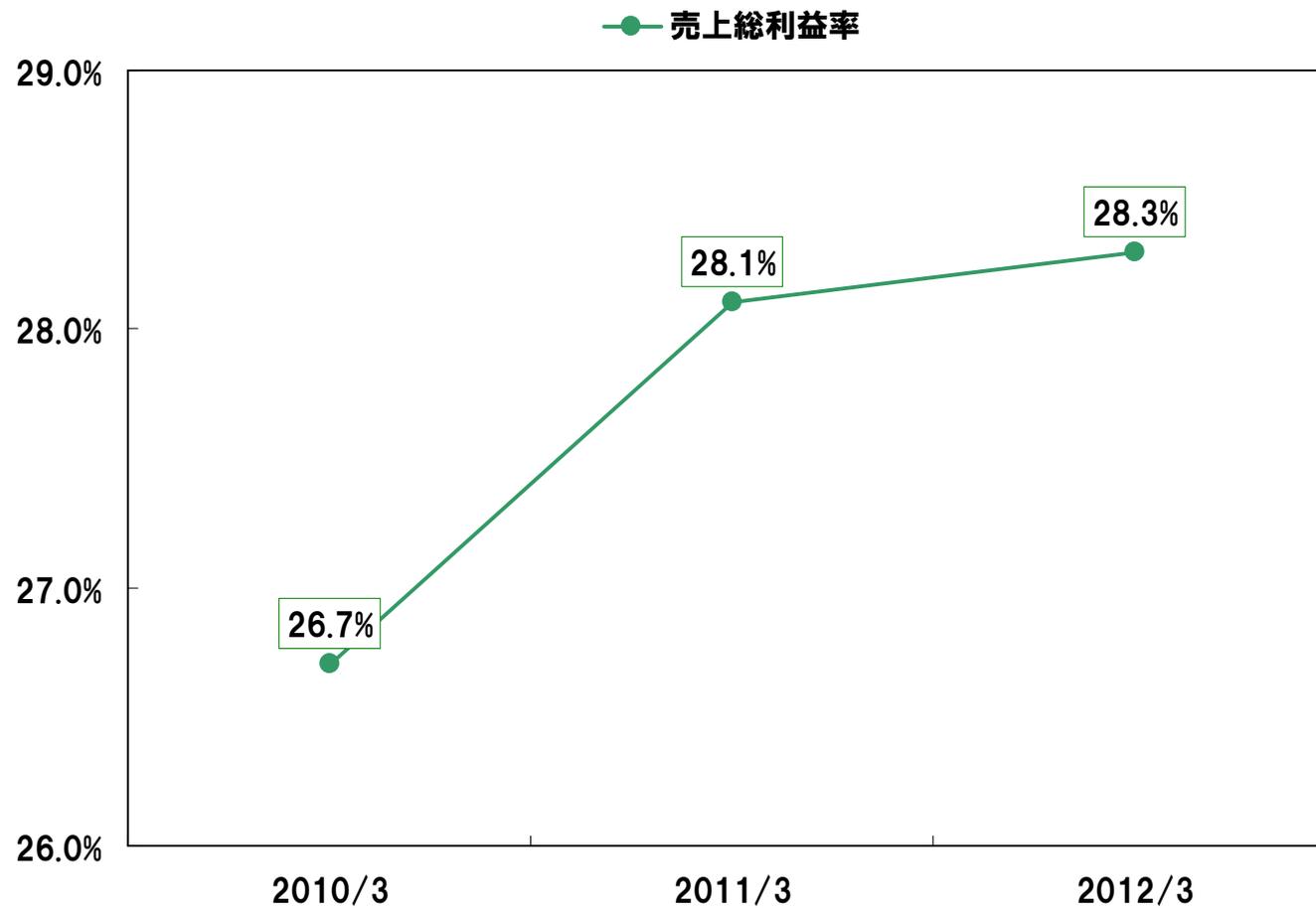
改善傾向

単位:100万円

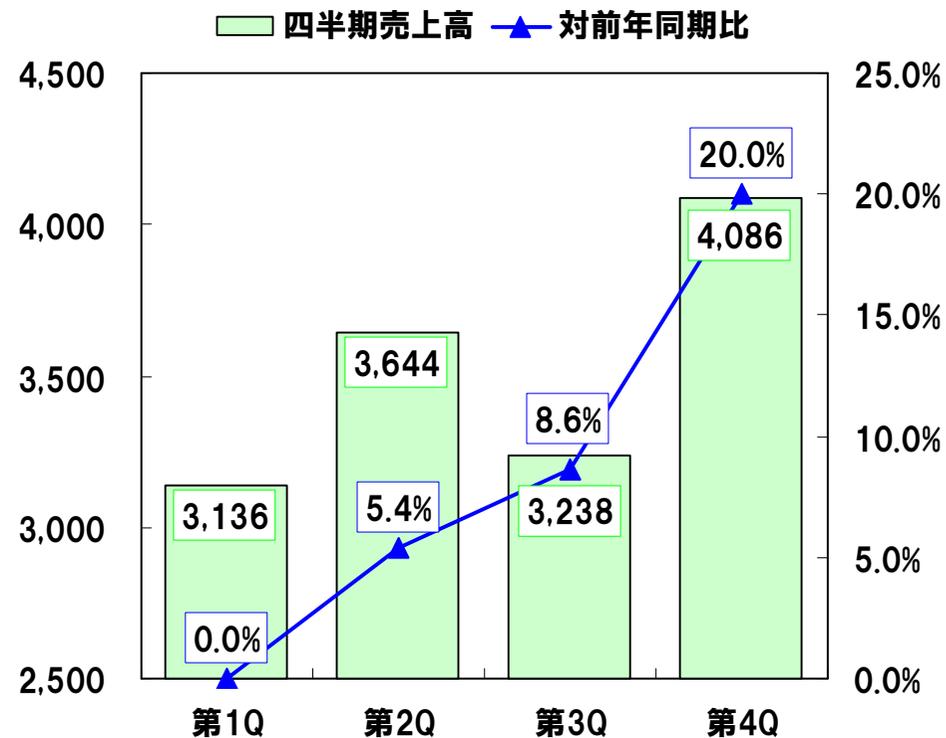
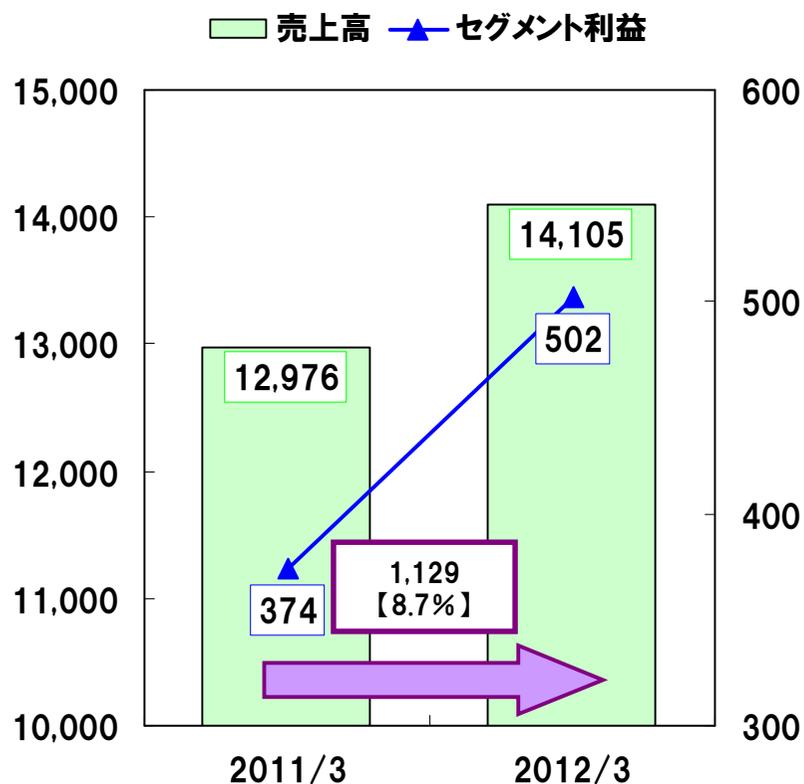


第1Qは震災の影響を受ける

利益率の向上



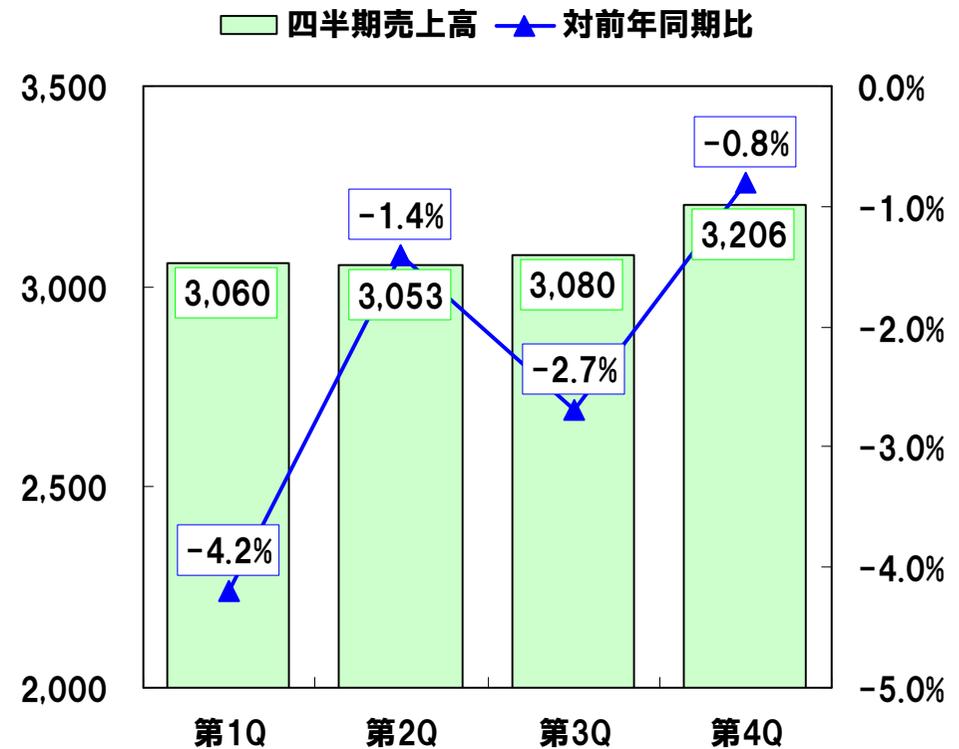
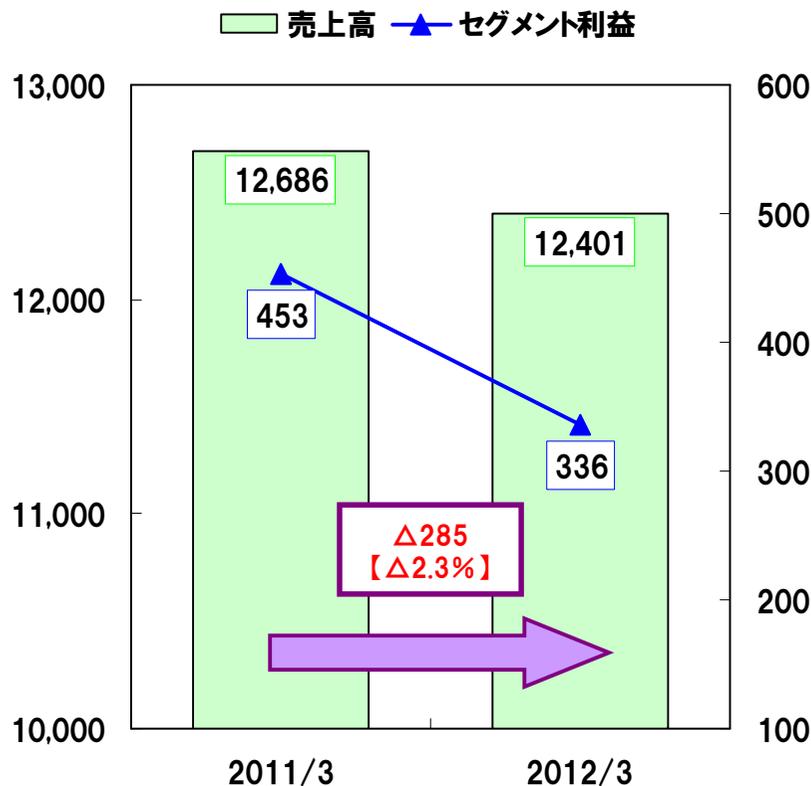
フォーバルビジネスグループ



アイコン事業が好調、リアルタイムマネジメントの定着

単位: 100万円

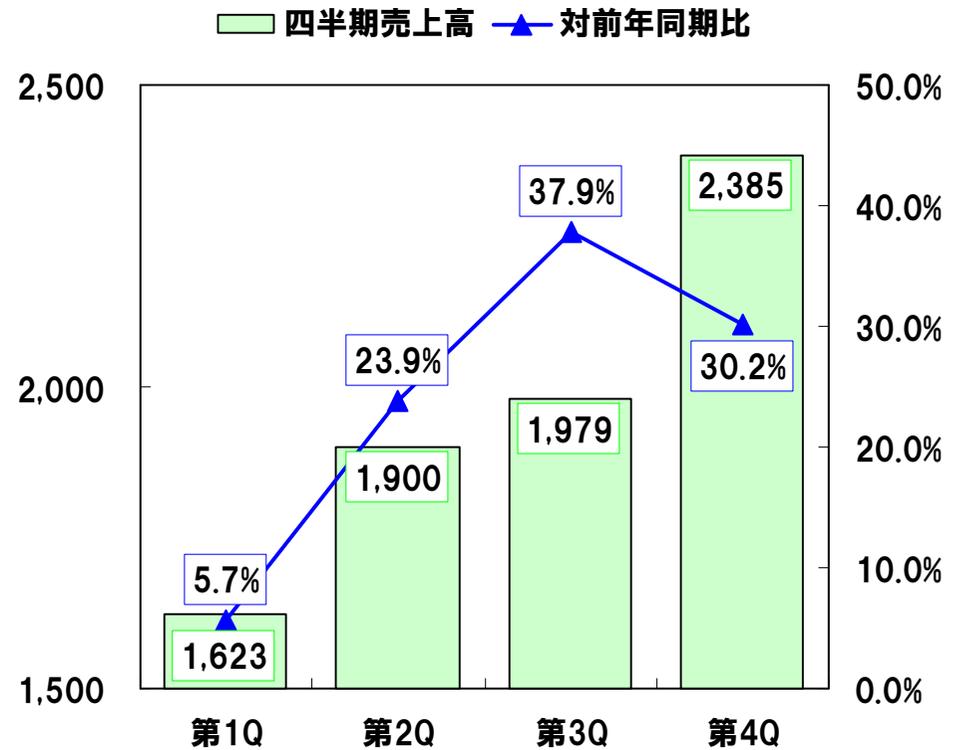
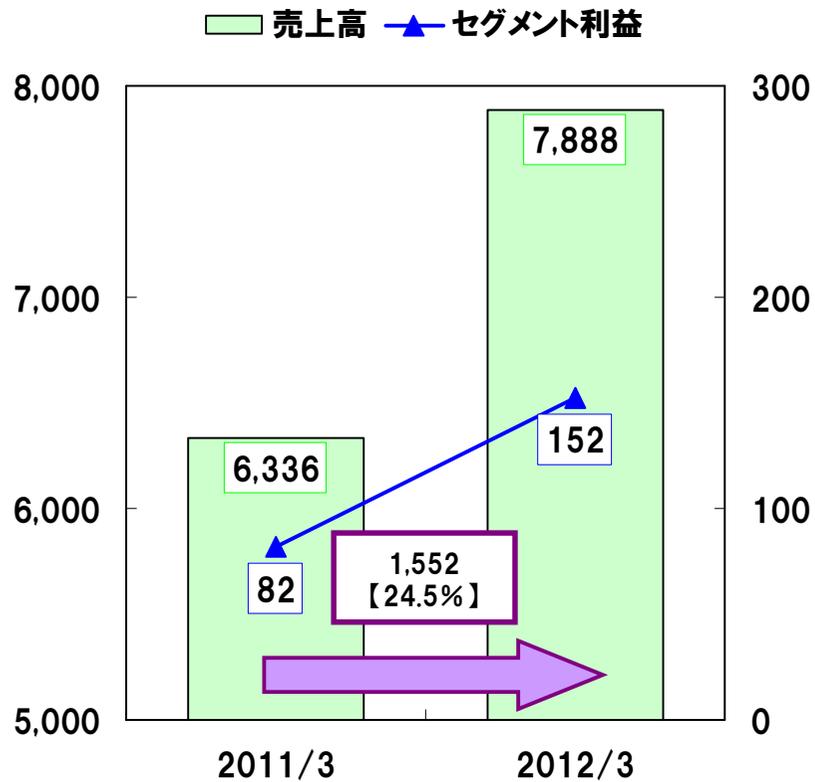
フォーバルテレコムビジネスグループ



通信サービスの新規獲得の鈍化、印刷・保険関連の低迷

単位:100万円

モバイルショップビジネスグループ



スマートフォンが好調

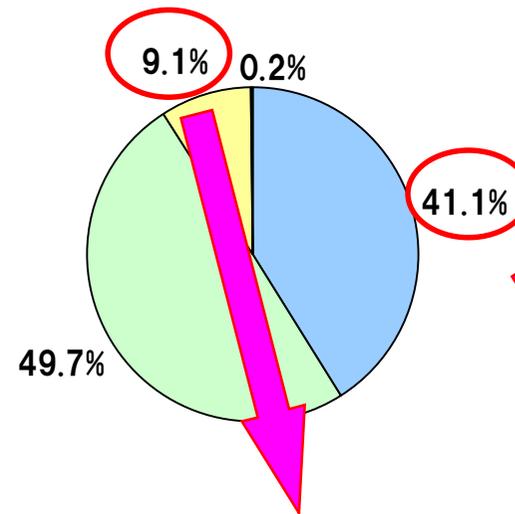
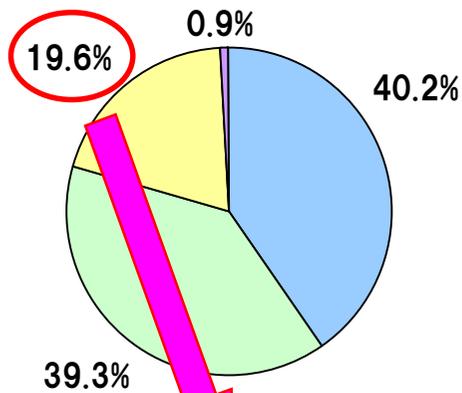
単位:100万円

FORVAL セグメント別構成比

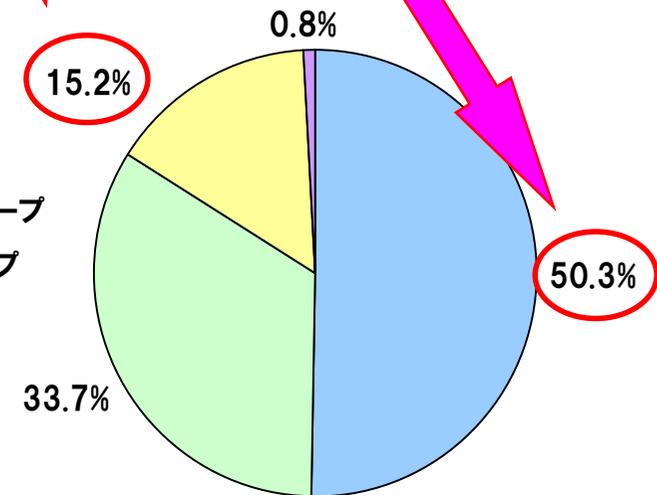
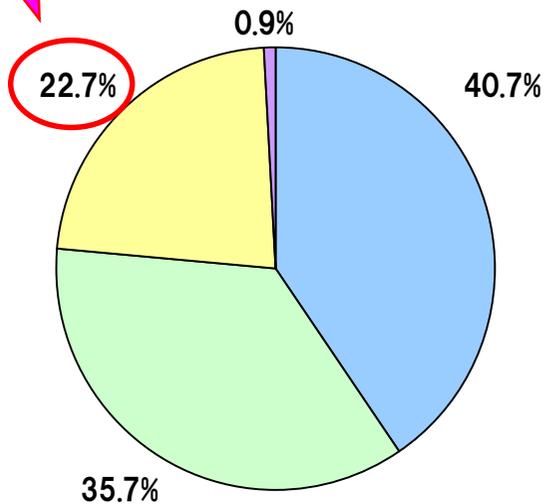
売上高

セグメント利益

2011/3

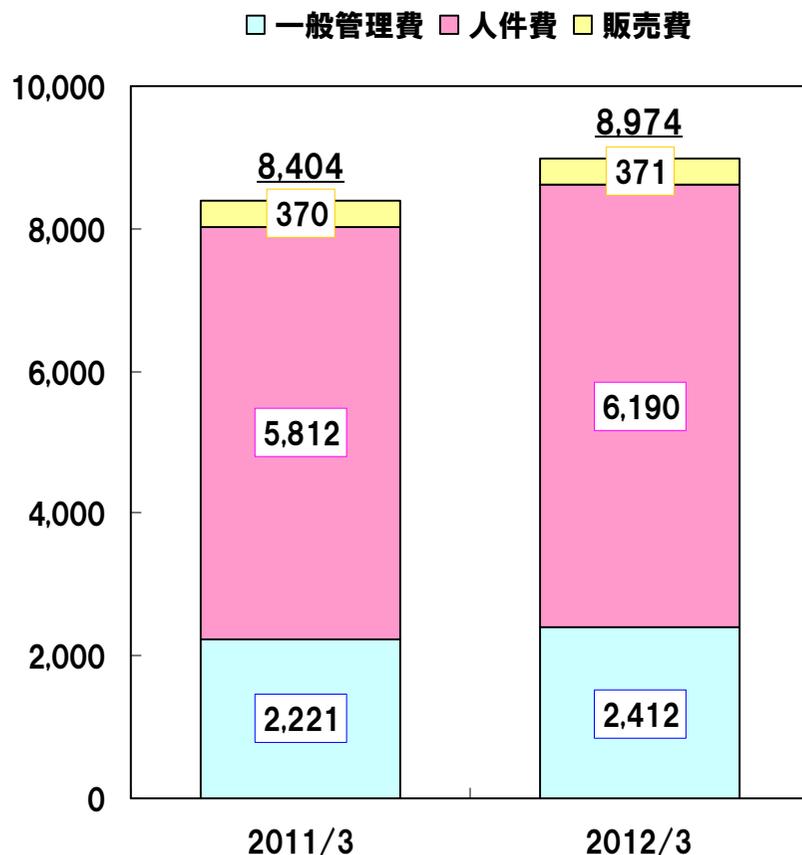


2012/3



- フォーバルビジネスグループ
- フォーバルテレコムビジネスグループ
- モバイルショップビジネスグループ
- その他

前期比6.8%増加



販売費

前期比 1【0.5%】

販売促進費等の増加、広告宣伝費等の減少

人件費

前期比 377【6.5%】

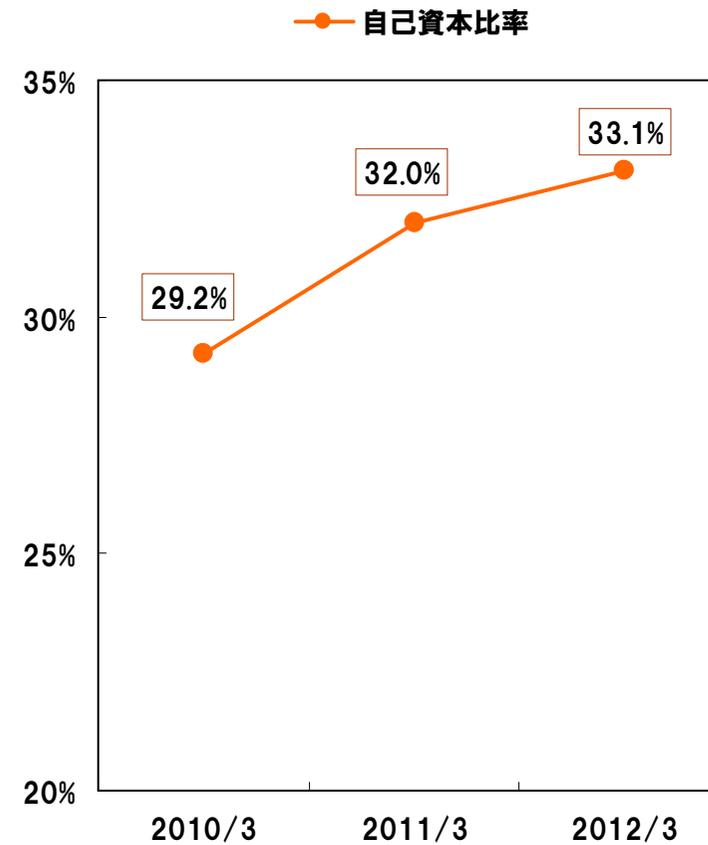
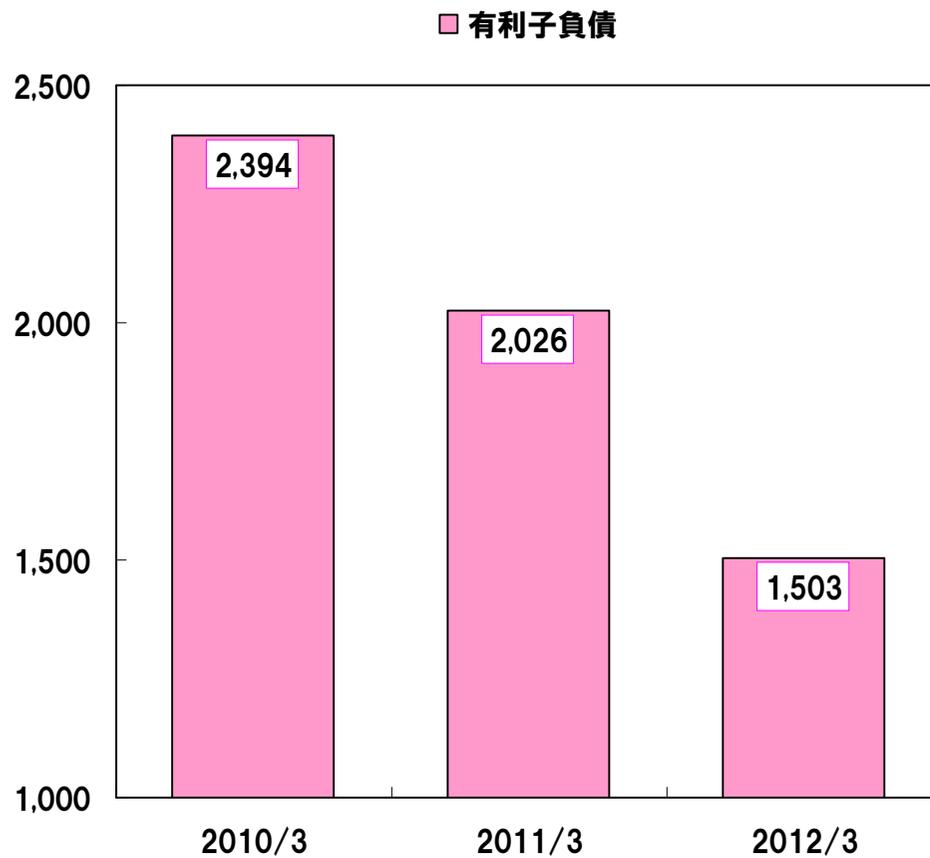
法定福利費含めた給与等の増加

一般管理費

前期比 190【8.6%】

旅費交通費、教育研修費・求人費、
移転費用・地代家賃等の増加

単位：100万円



単位:100万円

2013/3期連結業績見通し

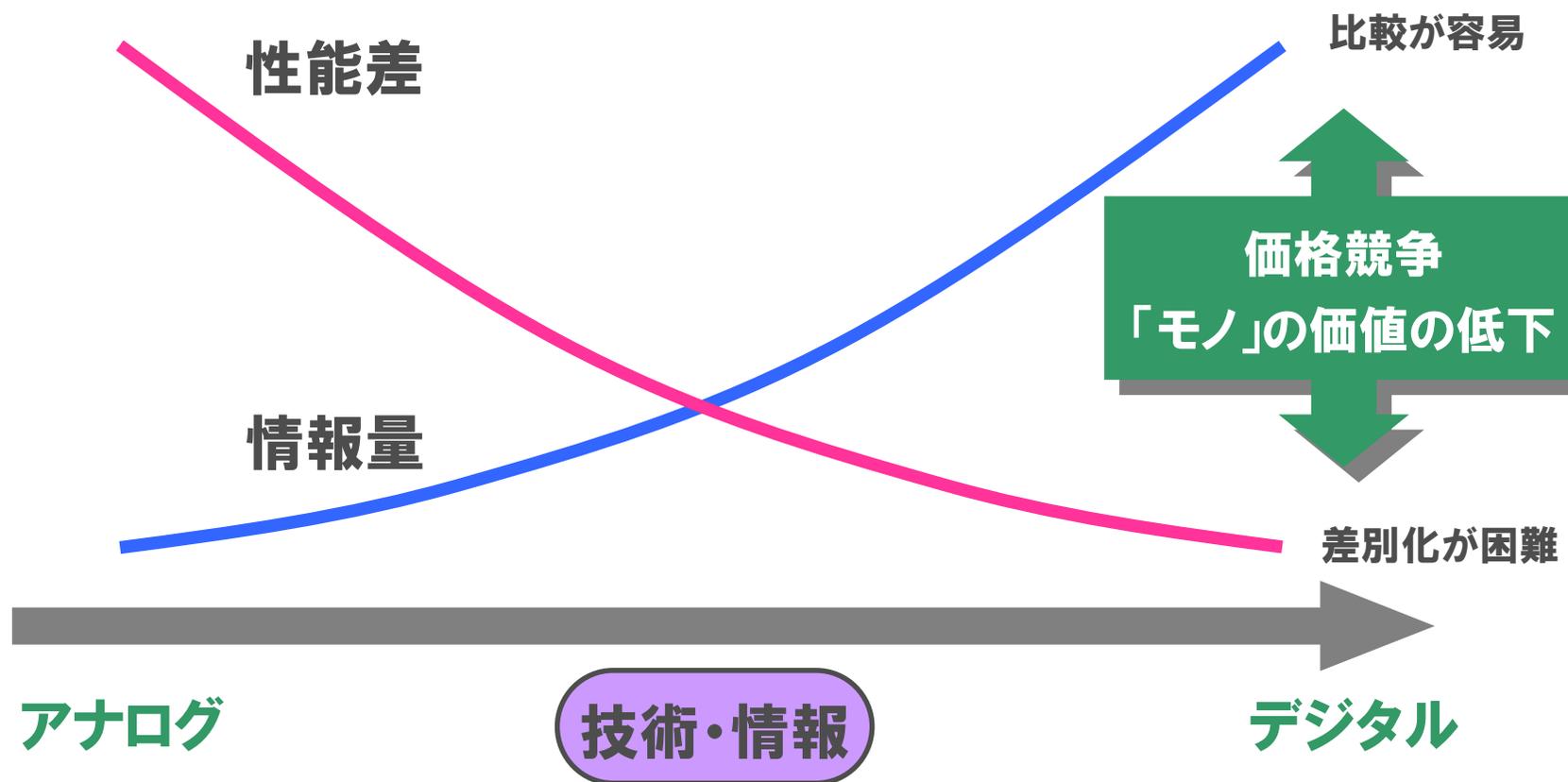
FORVAL 2013/3期連結業績見通し

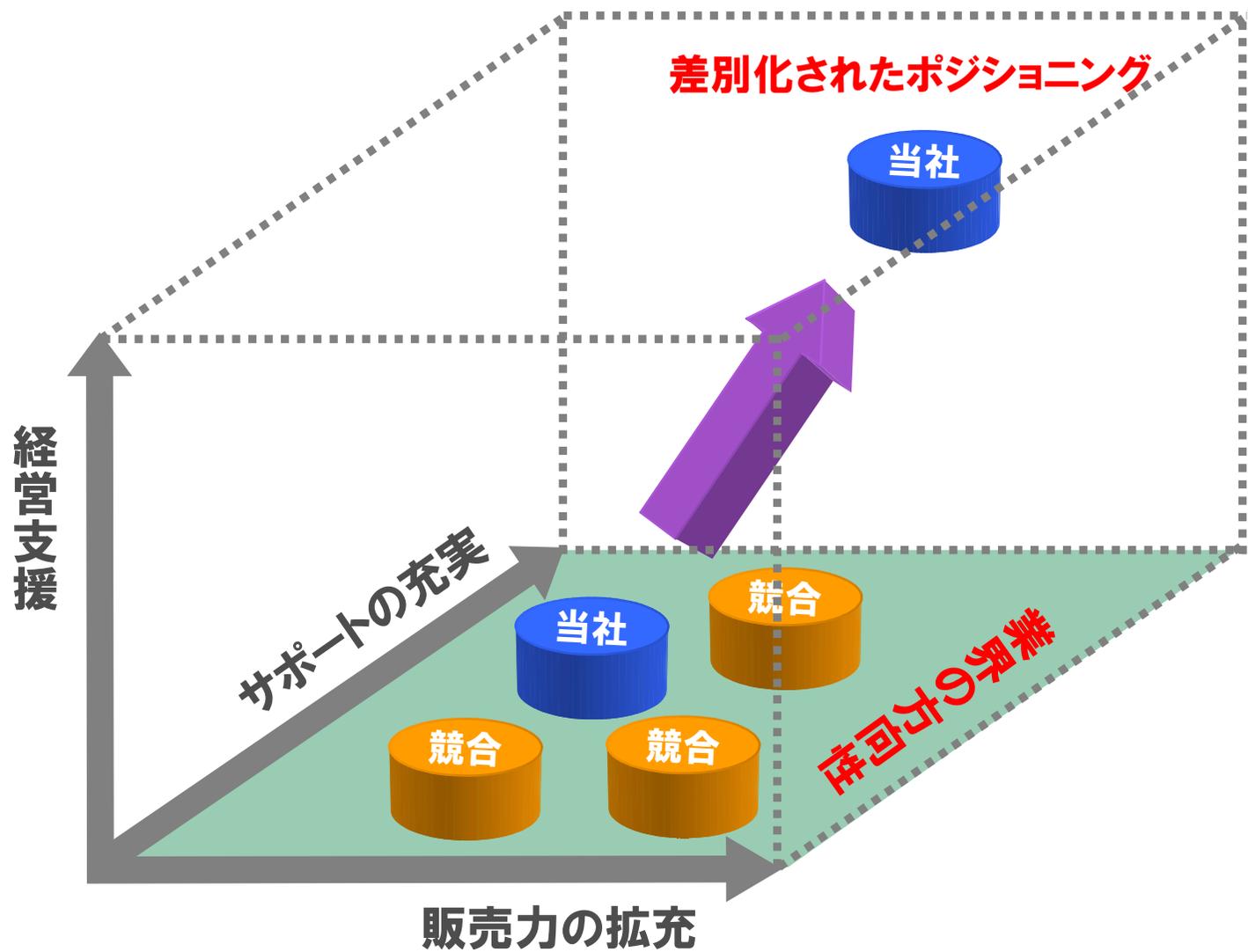
	2013/3期予想			2012/3期	
	予想	売上比	前期比	実績	売上比
売上高	35,000	100.0%	304 【0.9%】	34,695	100.0%
営業利益	1,100	3.1%	256 【30.3%】	843	2.4%
経常利益	1,100	3.1%	253 【30.0%】	846	2.4%
当期純利益	700	2.0%	112 【19.2%】	587	1.7%

単位:100万円

フォーバルグループの成長戦略

『情報通信コンサルタント』として
企業経営を支援する集団となり、
情報通信コンサルタント業という
新しいマーケットを確立する！





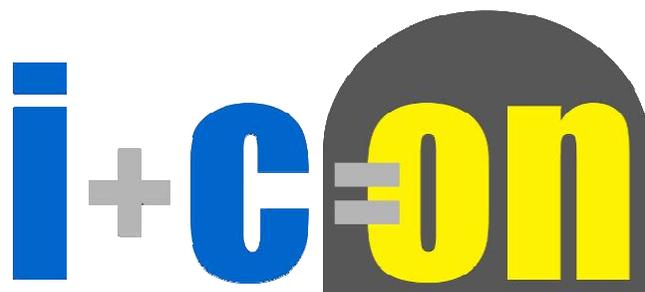
資格取得率

インターネット検定
ドットコムマスター
68.1%

個人情報保護士
60.1%

社内資格
スマートマスター検定
43.6%

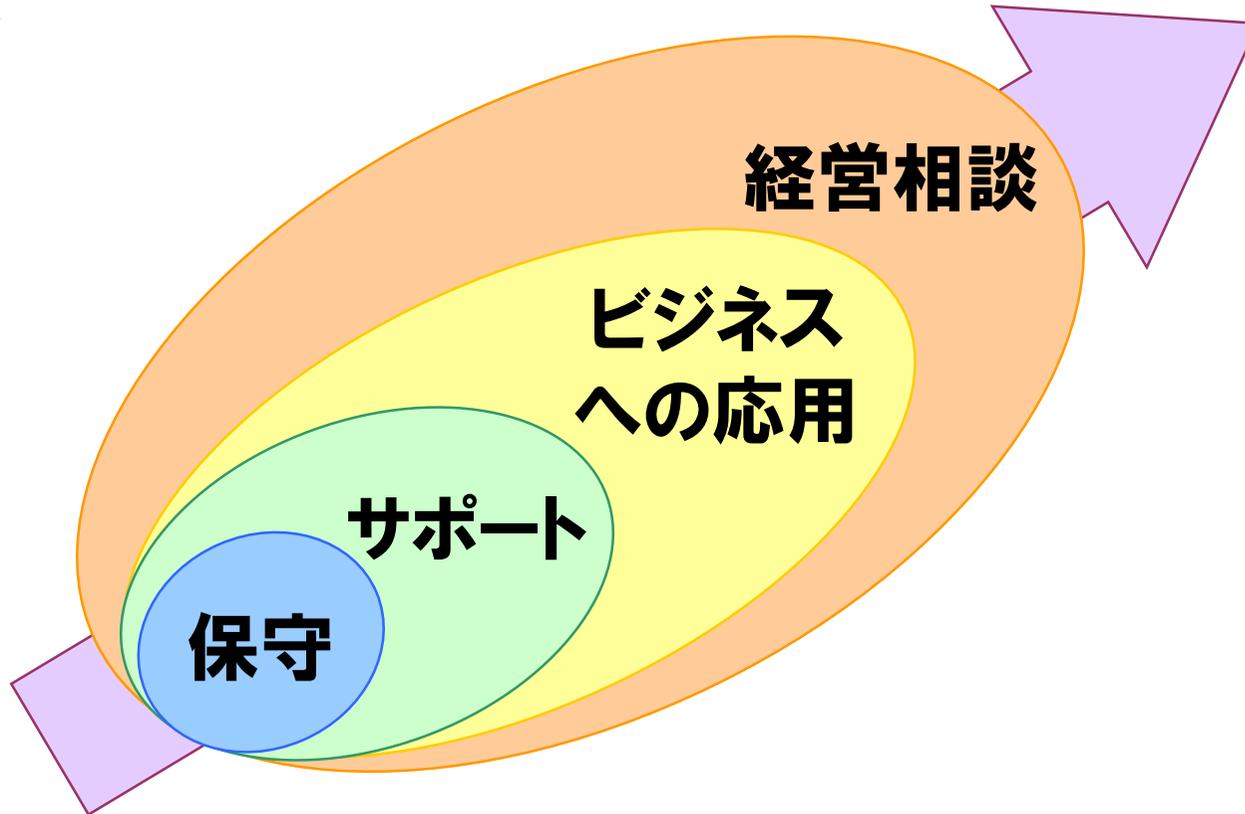
経営支援の手段



アイコンサービスとはストック型の定期訪問付き経営相談サービス

- よろず経営相談
 - 情報通信コンサル
 - WEBコンサル
 - 海外進出コンサル
 - 経営コンサル
 - パソコン遠隔サポート
 - パソコンログサポート
 - サーバー運用サポート
 - パソコン・サーバーの遠隔監視
 - WEB運営助言・更新サポート
 - 電話機、ネットワークの保守・障害対応
 - 複写機・複合機のメンテナンス
- etc.

ARPU



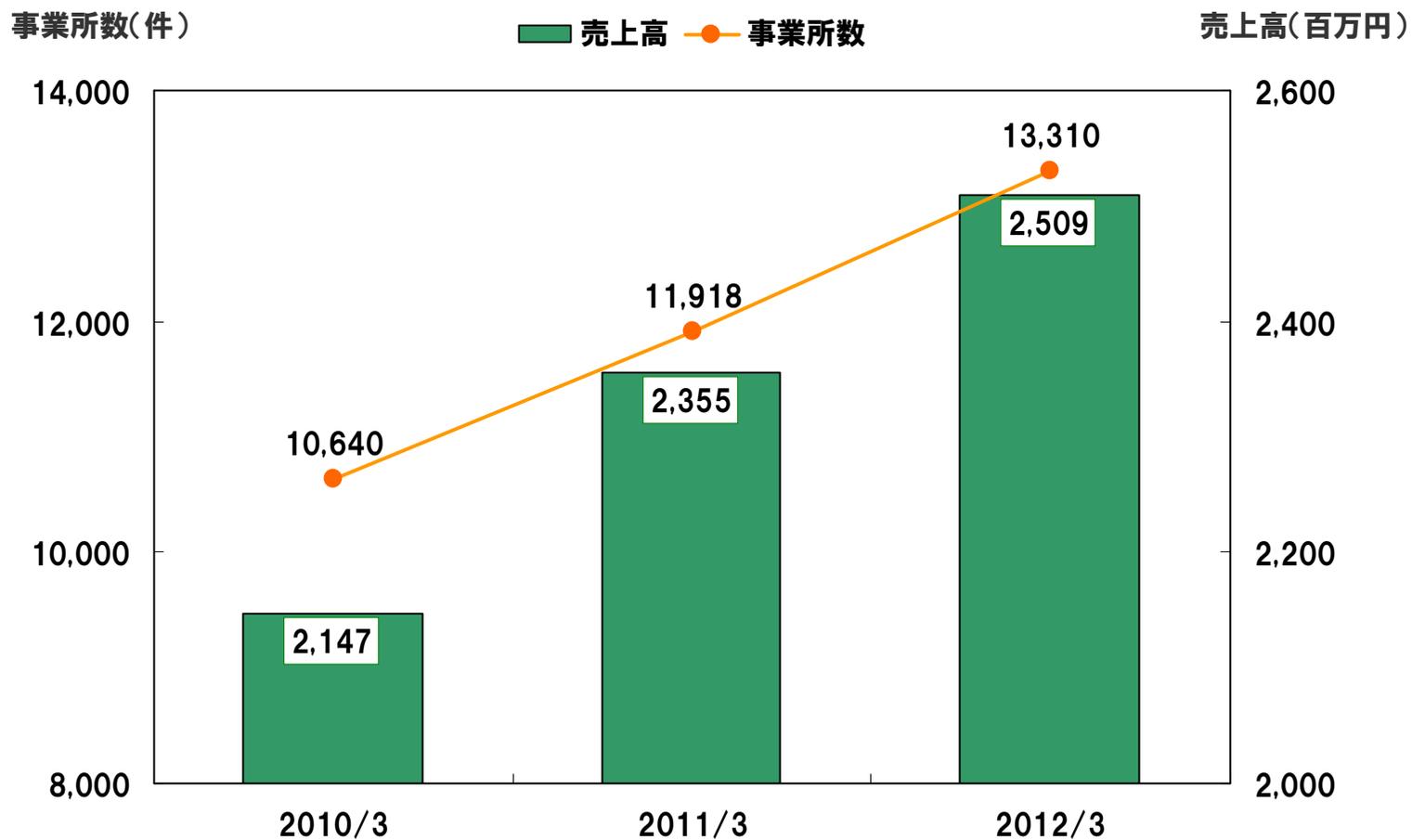
高い参入障壁の実現

業者

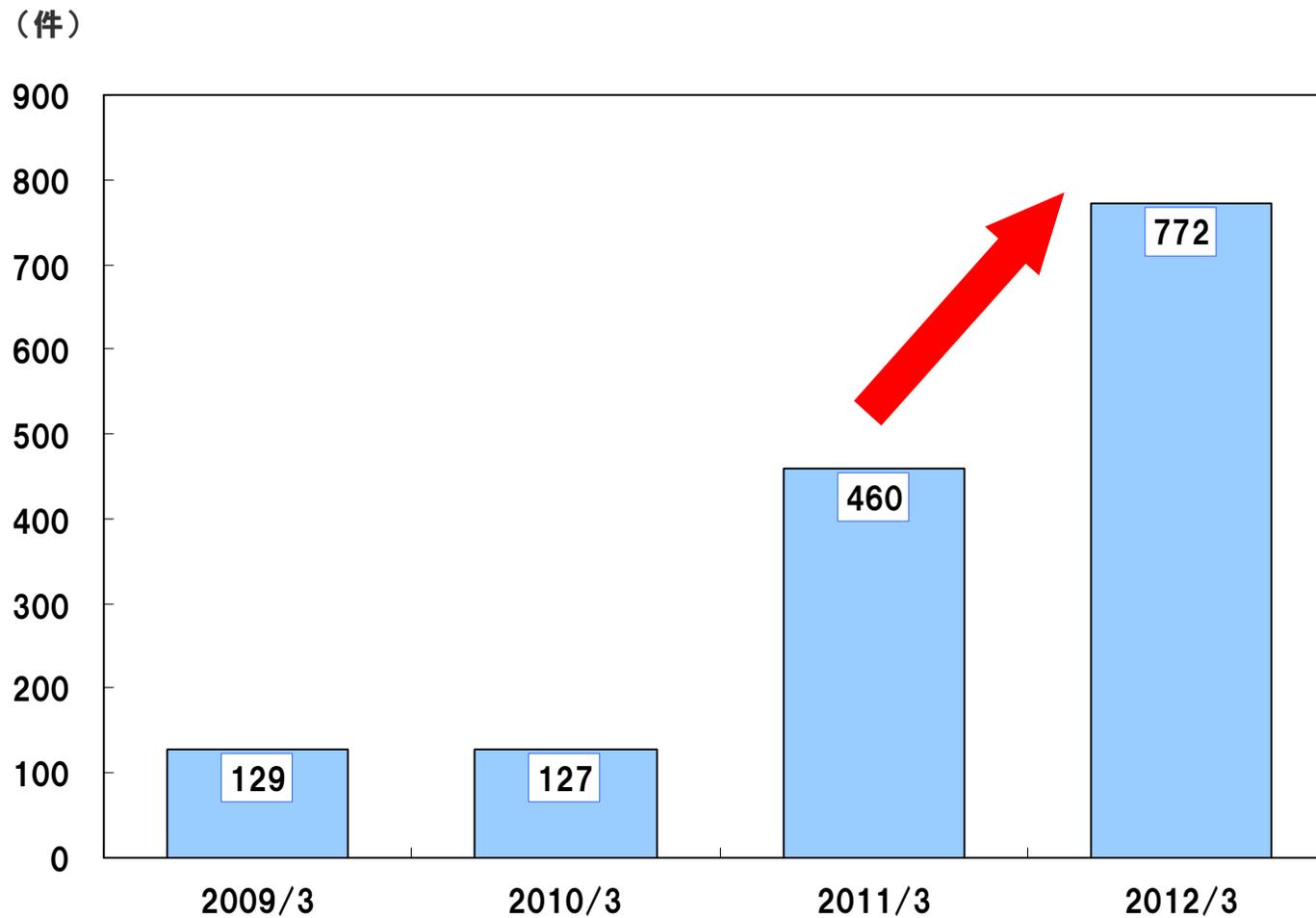
ビジネスパートナー

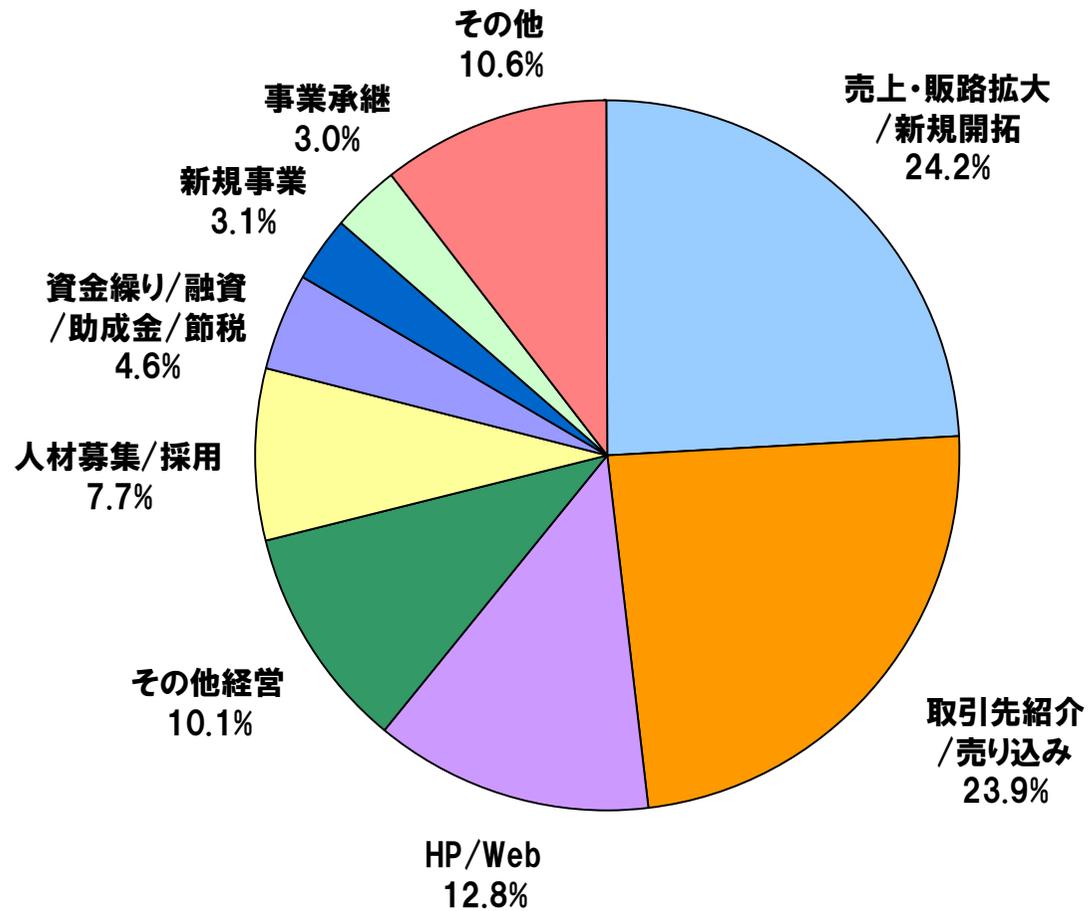
顧客リレーションの深化

順調に拡大



前期比67.8%増





中小企業が発展するための 経営支援の二大テーマ

情報通信を活用した経営の高度化

1台でIP統合オフィス環境を実現

IP電話システム(IP-PBX)と
オールインワン型ネットワークセキュリティシステム(UTM)
を融合したハイブリッドなIP統合ソリューション



※特許出願中(特願2012-35836号)

● IP電話システムで効率化 & 低コスト化

主な機能

- IP電話 10ch
- ISDN 4ch
- 内線電話機 30台
- スマートフォンを内線収容
- PBXとスマートフォンのアドレス帳を統合
- 既存のPBXと連携可能



ビジネスフォンの使い勝手はそのまま

● オールインワンのネットワークセキュリティシステム

主な機能

- ・アンチウイルス
- ・アンチスパム
- ・IPS(不正侵入防御)
- ・コンテンツフィルタ
- ・VPNファイアウォール
- ・Webファイアウォール



システム運用管理コストの大幅な削減が可能

● ユビキタス端末のコントロールが可能(BYOD対応)

社有・私有のスマートフォンをオフィスの内線電話に利用可能



オフィスの内線電話が不要(コスト削減)
配線コードが不要(オフィスレイアウトが自由自在)

社内で利用しているアプリケーションがどこでも利用可能



業務の大幅な効率化 & 高度化
クラウド環境下で情報漏洩防止

※BYOD(Bring Your Own Device)とは、社員が私有の端末をオフィスに持ち込み業務に活用すること

IP統合オフィス環境の実現



効率化に伴い新たな時間とお金生まれる



新たに生まれた時間とお金の活用に関するコンサルティング

海外の成長機会の取り込み

ポイント

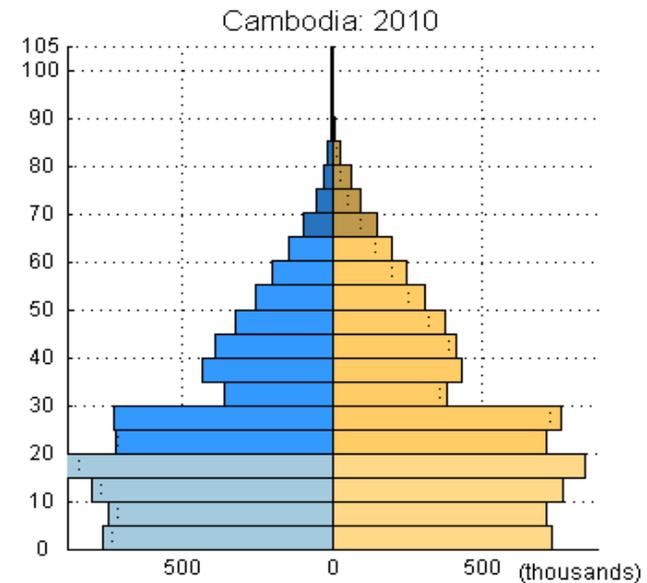
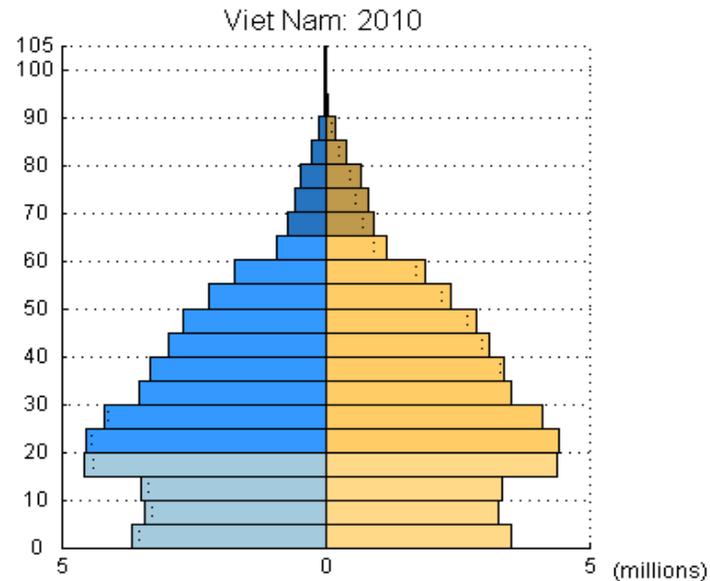
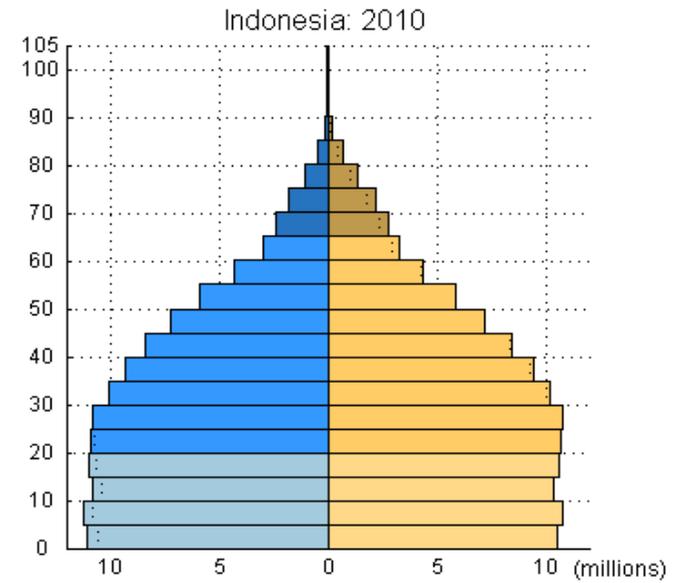
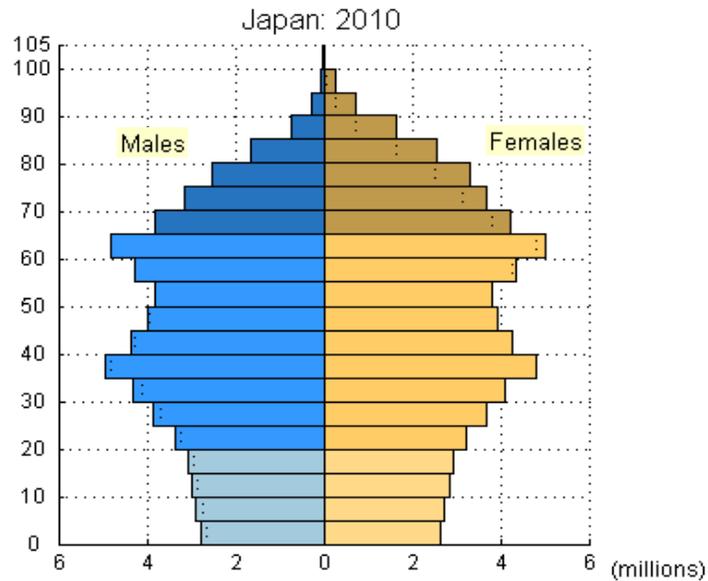
- 少子化による国内消費市場の縮小
- 大手企業の海外進出ニーズの増大
- 日本型経営が受け入れられる環境

FORVAL 注目されるASEAN

	タイ	ベトナム	カンボジア	インドネシア	ミャンマー
					
面積【万km ² 】	51.4	32.9	18.1	189.0	68.0
人口【万人】	約6,550 (2010年9月)	約8,693 (2010年)	約1,340 (2008年)	約23,800 (2010年政府推計)	約6,242 (2011年IMF推定)
政体	立憲君主制	社会主義共和国	立憲君主制	大統領制、共和制	大統領制、共和制
GDP【億ドル】	3,189 (2010年)	約1,015 (2010年)	約132 (2011年IMF推定)	8,466 (2011年)	約502 (2011年度IMF推定)
一人当たりGDP【ドル】	4,992 (2010年)	1,168 (2010年)	912 (2011年IMF推定)	3,542 (2011年)	702 (2010年度IMF推定)
経済成長率	7.8% (2010年)	6.7% (2010年)	6.0% (2010年IMF推定)	6.5% (2011年)	5.5% (2011年度IMF推定)
在留邦人数【人】	46,232 (2010年10月)	7,753 (2011年10月)	1,201 (2011年10月)	12,469 (2011年10月)	543 (2011年10月)
製造業・作業員賃金【ドル】 (基本給・月額)	286	123	82	205	68

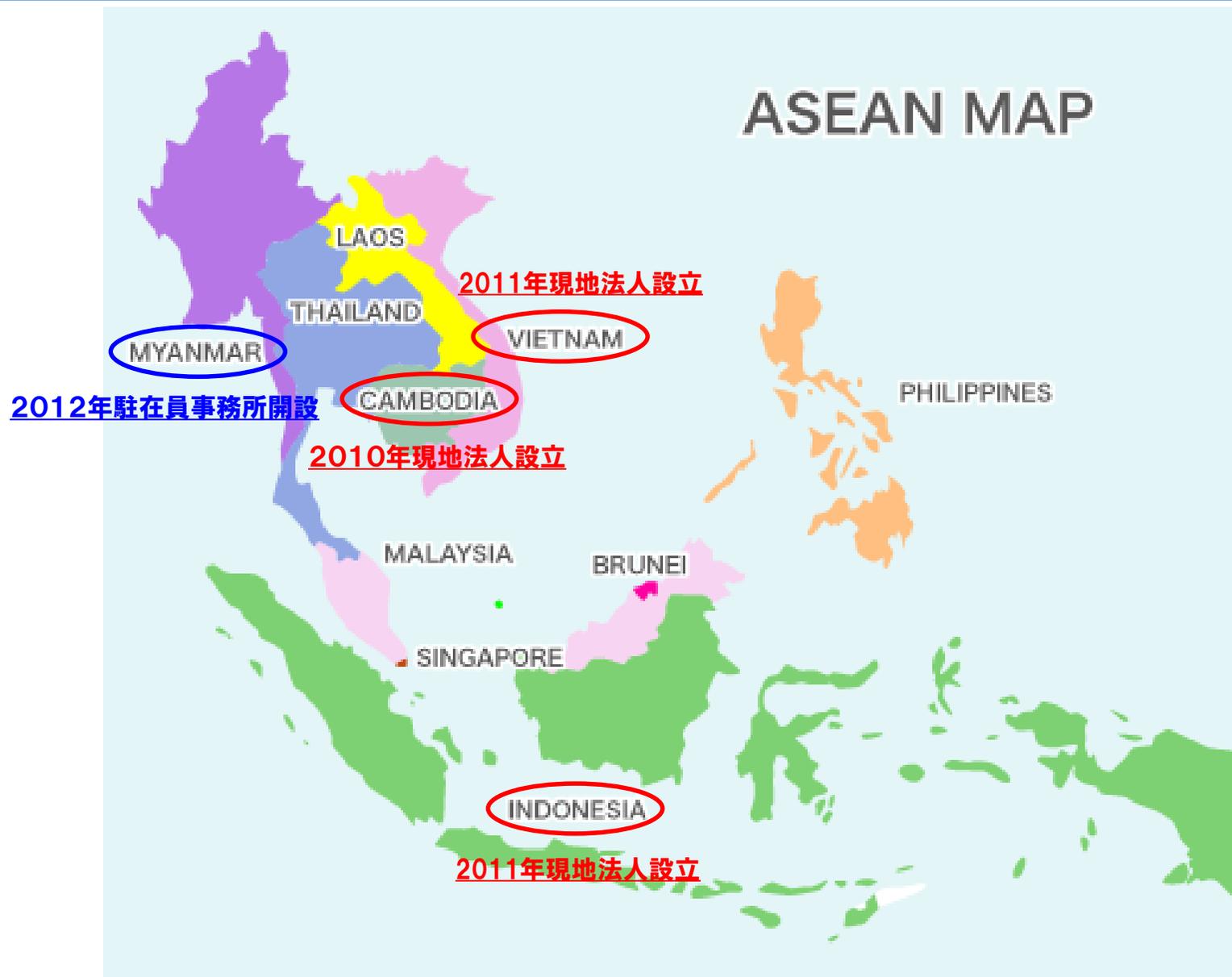
賃金：在アジア・オセアニア日系企業活動実態調査(2011年度調査)、JETRO その他：外務省・現地日本大使館ホームページより

FORVAL ASEANマーケットの可能性



国際連合「World Population Prospects, the 2010 Revision」

FORVAL ASEAN進出支援体制の確立



■ベトナム

- ①ダイアン工業団地……ITサポート窓口 & JSC準備中
- ②ニョンチャックⅢ工業団地……ITサポート窓口設置済み & JSC準備中
- ③フーミーⅢ工業団地……ITサポート窓口 & JSC準備中

■カンボジア

- ①プノンペン経済特区……ITサポート窓口設置済み
- ②タイセン経済特区……ITサポート窓口 今夏スタート予定
- ③シハヌークビルポート経済特区……ITサポート窓口 交渉中

■インドネシア

- ①デルタシリコン工業団地……ITサポート窓口 & JSC 10月スタート予定

※JSC(Japanese SMEs Center:日系中小企業センター)

Global i-CON サポートサービス <Before>

FS支援

現地視察
アテンド

工業団地・
オフィス選定

現地法人設立
& ライセンス
取得代行

現地
マネージャー層
の採用

...

※FS(feasibility study)

Global i-CON サポートサービス <After>

バックオフィス
業務のサポート

ITサポート

取引先開拓 &
セールスサポート

現地スタッフ
の採用

...

Global i-CON サポートサービス <Outsourcing>

販路開拓支援サービス

生産委託支援サービス

...



経済産業大臣を長とした「中小企業海外展開支援会議」の設置



【支援会議構成員】 経済産業大臣・副大臣・政務官・事務次官・関係局長・各地方経済産業局長・農林水産大臣政務官・全国銀行協会・(社)全国信用金庫協会・(社)全国信用組合中央協会・日本政策金融公庫・商工組合中央金庫・全国信用保証協会連合会・**日本商工会議所**・全国商工連合会・全国中小企業団体中央会・東京中小企業投資育成・日本貿易保険・(独)日本貿易振興機構(JETRO)・(独)中小企業基盤整備機構

各団体毎に行動計画策定

- 東京商工会議所では「**中小企業国際展開アドバイザー制度**」を創設し、支援を希望する中小企業とアドバイザーをマッチング

■ アドバイザーの主な役割・支援内容

- ① 国内準備 …………… 戦略策定、商談準備ほか
- ② 海外市場開拓 …………… 視察、ビジネスマッチング、展示会・見本市出展、マーケティング、通訳・翻訳ほか
- ③ 海外拠点設立 …………… F/S、現地工場・事務所選定、現地への人材派遣、現地人材採用・育成、現地企業との人脈形成ほか
- ④ トラブル対応等 …………… 税務・法務・労務相談、商談・契約締結、知財対策、保険ほか
- ⑤ 公的機関の活用支援 …… 現地政府・大使館、日本貿易振興機構・中小企業基盤整備機構、現地商工会議所、金融機関ほか

■ アドバイザーの要件

下記①～③のいずれか1つ以上の要件を満たす企業

- ① 中小企業の国際展開支援(輸出入促進、海外拠点設置等)に豊富な実績(概ね2年以上の実績)があり、日本国内の商工会議所または商工会の会員である日本法人企業(あるいは在外日本人商工会議所の会員、尚且つ日本語の対応が可能で事業実態の把握が可能である海外現地法人企業)
- ② 中小企業の国際展開支援業務に従事している公的支援機関等
- ③ 上記①②以外の場合でも、アドバイザーとしての機能・役割を満たしている企業・団体(NPO、NGO)等

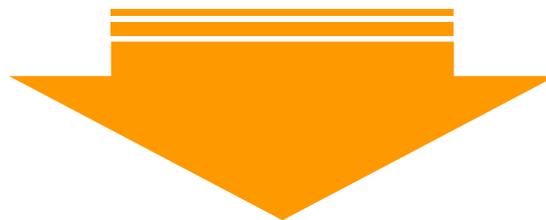
アドバイザー

フォーバル、フォーバルカンボジア、フォーバルベトナム

域内の多くの企業と取引のある地域金融機関とのアライアンスを強化

2012年3月 株式会社百十四銀行と業務提携

2012年4月 岡崎信用金庫と業務提携



**ASEAN諸国への海外進出を検討している金融機関の
取引先に専門的な海外進出コンサルティングを実行**

共催セミナー 2011年度 35回開催

- ベトナム外国投資庁(FIA)
- カンボジア王国大使館
- 全国商工会議所ならびに各支部
(東京商工会議所、蕨商工会議所、市原商工会議所、
船橋商工会議所、草加商工会議所等)
- フジサンケイビジネスアイ
- 神奈川県中小企業団体中央会
- 横浜企業経営支援財団
- 日本能率協会
- 新日本有限責任監査法人 etc.

共催セミナー 2012年度

- ベトナム各省人民委員会
(バリア・ブンタウ省、ビンズオン省、ハイズオン省)
- 京都商工会議所
- 池田泉州銀行
- 岡崎信用金庫
- 岐阜信用金庫
- 浜松信用金庫 etc.

コンサルティングディビジョン

海外事業グループ

03-6826-1187

将来の見通しに関する記述についてのご注意

本プレゼンテーション資料に掲載されている弊社の計画、目標、方針、戦略、判断、財務的予測、将来の数値・金額などのうち、歴史的事実でないものは弊社に関わる将来の見通しに関する記述であり、弊社の経営陣が現在入手可能な情報に基づく予測、想定、認識、評価、判断、前提(仮定)等を基礎としています。これらの実現については、様々な要素の潜在的リスクや不確実性を含んでいます。

なお、本プレゼンテーション資料は投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、利用者ご自身の判断において行われますようお願い申し上げます。